

不要な公共サインの撤去

撤去の一例 モニュメントの撤去



【活動概要】

山中湖村では、平成27年度より公共サインのあり方に関する検討を始め、村内に点在する公共サインの全件調査を行い、平成28年度末に「山中湖村公共サイン計画」を策定しました。計画の中では、現存する公共サインについて判定を行い、ランク付けしています。平成29年度の「山中湖クリーンアップ作戦」にて、不要とランク判定された公共サインの内、いくつかの撤去を行いました。

【平成29年度取り組み実績】

撤去数：14基

【事業成果】

モニュメントや環境美化等の啓発表示は、それ自体が周辺の調和を乱す・眺望を妨げるなどの可能性があります。そういったものを中心に、表示内容が識別できない老朽化したものなど、景観を阻害しているものを不要と判定し撤去することで、景観が向上しました。

【今後について】

「山中湖村公共サイン計画」では、新設・改修の場合のデザインについても指針を定めています。本計画に則し、引き続き撤去・整備を進めて参ります。